

240730 仮面ライダー 園田泰之

①ぼくは、マーケティングについて調べました。仮面ライダー展の取材をしました。とても楽しかったです。

鹿児島大学の先生にマーケティングは何かを教えてくださいました。

②マーケティングは、お店屋さんとお客さんとの商品の売り買いにおける関係性について科学することです。

お店さんはお客さんに商品を売ることで幸せを届けています。

商売によって地域に幸せ (=ミライ) をつくり続けるためにも代金は必要です。

安いとうれしいけど、ぼくたちは幸せをもらう代わりに正しい金額をはらうのが大切です。

そのお金でお店さんは、また次の幸せをつくるからです。

仮面ライダー展でも、仮面ライダーのアクリルスタンドとかどく自のグッズがあったから、そうやって幸せを届けているんだなと思いました。

商売は、地域社会の資源を使わせてもらっています。

お店さんの商品の材料を売ってくれる人もみんな同じです。だから、みんなが同じ気持ちで、自分も相手も幸せになることを考えること。みんなが次の人へ責任をもつことが大事です。

同じ気持ちの仲間で、地域社会のミライを守る行動が必要だとわかりました。

マーケティングは、SDGsの8番と12番でした。

12番は馬場先生のお話で教えてもらいました。

8番は家でお母さんと話して、幸せを届けたら働くことがすき、楽しいうれしい気持ちになるから、それで心が豊かになって、お金ももらって豊かな生活になるからだねと話しました。

みんながうれしいわくわくドキドキする気持ちを広げたり作ったりして、うれしい気持ち、幸せな気持ち、ミライができれば、みんなが仲良くなって、戦争とかもおきない平和な世界になるんじゃないかなと思いました。

ぼくも今日の仮面ライダー展の楽しさや魅力を友だちに伝えたら、また幸せな人が増えると思いました。

仮面ライダーを好きな子や、まだあんまり知らない人にも、本物の道具を見せてあげたいです。

ケーキ屋さん、おもちゃ屋さん、仮面ライダー展…地域のそれぞれの場所で、幸せをつくる→届ける→お金をはらうのくり返しをするのが、人々の幸せ、ミライをつくることに繋がっているんだなあとわかりました。

③ぼくも大人になってから、自分もそういう仕事をして幸せを周りに広めることをしたいです。日本だけじゃなくて、外国や世界の人も幸せになるミライがいいなと思います。